

巡回建築パネル展

～公共建築関連事業の紹介～

東北6県を巡回するパネルにて、公共建築に携わる各機関が行っている業務や役割、施策への取り組みを紹介いたします。パネルは各会場を下記日程で巡回しますので、お近くの会場に是非お立ち寄りください。

開催場所・期間 (閉庁日はご覧になれません。)

青森県 **青森県庁** 北棟 1階来庁者ロビー
11月20日 [月] ~ 12月 1日 [金]

岩手県 **岩手県庁** 1階県民室
11月 6日 [月] ~ 11月10日 [金]

宮城県 仙台市 **青葉通地下道ギャラリー**
11月 2日 [木] ~ 11月14日 [火]

宮城県庁 2階回廊 (西側)
11月13日 [月] ~ 11月24日 [金]

秋田県 **秋田県庁** 1階正庁前廊下
10月30日 [月] ~ 11月 2日 [木]

山形県 山形市 **霞城セントラル** 1階アトリウム
11月27日 [月] ~ 12月 1日 [金]

福島県 **福島県庁** 本庁舎・西庁舎 2階渡り廊下
11月 6日 [月] ~ 11月17日 [金]

鶴岡第2地方合同庁舎
～ 城下町・鶴岡の「人」と「歴史」と「文化」をつなぐ ～
【東北地方整備局 営繕部】

【設計概要】

- 街並みと調和したデザイン
周辺住宅に配慮して建物の高さを抑えるとともに、外壁面のデザインに変化を持たせ圧迫感を抑えるなど、周辺景観と調和のとれた外観としています。
- 「山の眺望」を意識させ、伝統意匠を継承
鶴岡市民が大切にしてきた「山の眺望」に配慮して、「金峯山」「母狩山」「月山」を望むことができる2階南東に共用会議室を設置しています。また、外部の阻障には、現在も鶴岡の街並みで見られる「大和張り」による縦格子をモチーフとした板張りを設け、城下町の伝統形式や意匠を現代的に継承しています。
- 「通り土間」によるオープンスペースの創出と地域貢献
近隣に所在する国指定重要文化財の旧風間家住宅「丙申堂」に見られる「通り土間」を、モチーフとした廊下状の土間空間をオープンスペースとして設けています。その一角から市民の方々などが自由に利用できる休憩スペースや多目的トイレなどを設けた「ほっとスペース」を設置して居心地のよい空間を創出しています。





【庁舎南側外観】

【通り土間、板間】

【ほっとスペース】

構造：鉄筋コンクリート造 地上3階建て
延べ面積：3,490㎡
完成年度：令和4年度
入居者：鶴岡税務署
山形地方検察庁鶴岡支部・鶴岡区検察庁
鶴岡公共職業安定所
鶴岡市（防災倉庫）

パネルの一例



昨年度開催状況

主催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」関連イベント実行委員会

【(一社)建築設備技術者協会、(一社)公共建築協会、(公社)日本建築家協会、(一社)日本建築構造技術者協会、(公社)日本建築積算協会 / 50音順】

共催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」東北地方協力支援会議

【青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、東北地方整備局】



◀ (一社) 公共建築協会HP [東北地方イベント紹介]

https://www.pbaweb.jp/seminar/events/touhoku_r05_01/

東北地方整備局営繕部HP [公共建築月間イベント紹介] ▶

<https://www.thr.mlit.go.jp/Bumon/B00093/K00490/eizen/event/eventtop.html>



【連絡先】

「公共建築の日」及び「公共建築月間」
関連イベント実行委員会事務局
(一社) 公共建築協会東北地区事務局
電話：022-797-8257
E-mail：touhoku@pba.or.jp